

第6号様式の3（第5条関係）

開 発 行 為 変 更 許 可 申 請 書			正	副
年 月 日				
<p>(宛先) 鈴鹿市長</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">許可申請者 住所又は所在地 氏名又は名称及 び代表者氏名 電話 印</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">連絡先 住所又は所在地 氏名又は名称 担当者名 印 電話及びファクシミリ</p> <p>都市計画法第35条の2第1項の規定により、開発行為の変更の許可を申請します。</p>				
開 発 行 為 の 変 更 の 概 要	1 開発区域に含まれる地域の名称	所在地及び地番		
	2 開発区域の面積	地目	公簿面積 m <sup>2</sup>	実測面積 m <sup>2</sup>
	3 予定建築物等の用途			
	4 自己の居住の用に供するもの、自己の業務の用に供するもの、その他のものの別	自己居住用	自己業務用	その他のもの
	5 工事施行者住所氏名			
	6 法第34条の該当号及び該当する理由			
	7 その他必要な事項			
開発許可の年月日及び番号	年 月 日 鈴鹿市指令 第 号			
変 更 の 理 由				
※ 受 付 番 号	年 月 日 鈴鹿市指令 第 号			
※ 変更の許可に付した条件				
※ 変 更 許 可 番 号	年 月 日 鈴鹿市指令 第 号			

備考

- 1 申請者の氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては押印を省略することができる。
- 2 「開発許可の年月日及び番号」欄は、当該申請より前に開発行為変更許可を受けている場合は、空欄に括弧書きで最終の変更許可年月日及び番号も併せて記載すること。
- 3 ※印のある欄は記入しないこと。
- 4 開発行為の変更の概要は、変更前及び変更後の内容を対照させて記載すること。
- 5 変更内容の確認ができる書類（図書等）を添付すること。

添付書類（図面等）に○印を付けること。	
(1) 設計説明書	(24) 土工定規図
(2) 資金計画書（自己業務用（1 ha未満）を除く。(12)(13)も同様）	(25) 雨水施設計画平面図
(3) 地番表（3筆以上の場合）	(26) 汚水施設計画平面図
(4) 公共施設管理者の同意書	(27) 給水施設計画平面図（自己居住用を除く。）
(5) 公共施設管理予定者との協議経過書	(28) がけ断面図
(6) 関係権利者の同意書（印鑑証明書添付）	(29) 擁壁断面図
(7) 消防協議の経過を示す書面	(30) 防火水槽構造図
(8) 申請区域外の工事施行許可書等	(31) 排水施設構造図
(9) 土地（建物）登記事項証明書	(32) 調整池構造図
(10) 地籍図（公図）の写し	(33) 流末水路構造図
(11) 設計者資格証明書（1 ha未満を除く。）	(34) 道路計画平面図（自己居住用を除く。）
(12) 申請者の資力及び信用に関する申告書	(35) 道路計画縦断図（自己居住用を除く。）
(13) 工事施行者の能力に関する申告書	(36) 道路断面図（自己居住用を除く。）
(14) 法第34条各号証明書（調整区域の場合）	(37) 排水計画縦断図（自己居住用を除く。）
(15) 開発区域位置図	(38) 防災工事計画平面図（原則として1 ha未満の場合を除く。(39)(40)も同様）
(16) 開発区域区域図	(39) 防災施設構造図
(17) 現況図	(40) 排水流量計算書
(18) 土地の公図（集合図）の写し	(41) 構造計算書（又は建築確認済証）
(19) 求積図（全体及び各公共施設）	(42) 安定計算書
(20) 実測図に基づく公共施設の新旧対照図	(43) 予定建築物等の図面（平面図・立面図）
(21) 土地利用計画図	(44) その他市長が必要と認める書類
(22) 造成計画平面図	
(23) 造成計画断面図	

注意事項

- 1 申請書は、2部（正本・副本）提出してください。
- 2 添付書類の内、図面等の作成図書については、作成者の氏名を記入し、押印してください。
- 3 添付書類は、変更に係るもののみ添付してください。